



校長室から

ファミリー平高 校長 林田 誠一

体育祭の閉会式で、国旗・県旗・校旗が音もなく降りていくのを眺めながら、静かな思いがひたひたと胸を満たしてくるのを感じました。

旗を納め掲揚台の空高し

掲揚台の向こうには草積の林があり、その上には澄んだ秋の空が広がっていました。「なんと美しい光景だろう。閉会式の旗の降納に、これほど心を動かされたことはこれまでになかった」と心の中でかみしめていました。そこには、祭りの後の寂しさも少し混じっていたかもしれません。

秋晴れに恵まれ、多くの観覧の皆様に見守られ、生徒たちは躍動し、心から体育祭を楽しんでいたように思います。3年生のリーダーシップと1、2年生のフォロワーシップが響き合い、真剣さに感動し、ユーモアに笑みがこぼれるような、濃密でぜいたくな時間でした。

そのような時間を経験したからこそ、掲揚台の静かさがより印象に残ったのだと思います。

体育祭では、もう一つ印象的な場面がありました。最後のプログラム「炎陣」で、生徒が肩を組んで大きな輪を作ります。輪に入るか少し戸惑っていた先生たちに、ある3年生の生徒が「先生たちもファミリーだから、一緒に肩を組みましょう」と言ってくれました。その自然な声かけを嬉しく思いながら、私も輪の中に入ったのでした。

「先生たちもファミリーだ」。この言葉は、これまでの平戸高校の教育活動に対する生徒の率直な評価だと思います。また、これからの平戸高校の進むべき方向を示してくれた言葉だと受け止めました。

ファミリー平高。これからも生徒と職員で力を合わせて盛り上げていきたいと思っています。



体育祭前除草作業

9月2日(土)に体育祭前校舎周辺除草作業を実施しました。多くの保護者・生徒・地域の方々に協力していただいたおかげで、短時間でグラウンドの整備が整いました。参加していただいた方々に心よりお礼申し上げます。



田助ハイヤ練習会

9月5日(火)、田助ハイヤ節の練習会を実施しました。短い時間でしたが、保護者の皆様と教員が楽しく練習することができました。体育祭当日においても多くの保護者の方々に参加していただき、大いに盛り上がりました。平日の夜という日程に関わらず参加していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。



第43回 体育祭

スローガン

挑戦 勝利をつかめ

9月10日(日)、第43回体育祭が開催されました。昨年は台風の影響で平日開催となりましたが、今年は天候にも恵まれ、生徒達がそれぞれの競技で白熱した戦いを見せてくれました。今年のスローガンは、『挑戦 勝利をつかめ』このスローガンのように生徒たちがそれぞれで勝利をつかむことができた、そういう体育祭となりました。

体育祭最後の種目、閉会式での校歌斉唱の際は、赤団も青団も皆が肩を組み合い歌う姿が見られました。全校生徒が最後に肩を組み合せて歌う姿は、これまでにない感動を与えてくれました。



総合優勝

青団

都立国立高校視察報告会

『体育祭 終われば次は 文化祭』

この句は、体育祭後生徒に書いてもらったものです。この句の通り、平高生は慈眼祭での劇に向けて本格的に動き始めました。9月13日(水)、東京都立国立高校文化祭視察の報告会が開催され、自分たちの劇の参考にと真面目に報告を聞く姿が見られました。これらを参考に各クラスの脚本が出揃いました。

今年の慈眼祭は11月4日(土)です。皆様の御来校お待ちしております。



10月の主な行事

- 2日 (月) 中間考査3日目 容儀指導
- 6日 (金) 第2回ジョブガイダンス
- 10日 (火) オランダ交流事業(6~18日)平戸高校プログラム
- 11日 (水) 公務員模試(2年)
- 14日 (土) 進研記述(3年 ~15日)
- 18日 (水) 授業研究会(商業)
- 21日 (土) 3地区PTA研修会
- 28日 (土) 対外模試(1・2年)
- 30日 (月) 振替休日(11/4分)